

「サステナビリティレポート2024」を掲載しました

東京海上ホールディングス株式会社(取締役社長 グループCEO 小宮 暁、以下「当社」)は、本日「サステナビリティレポート 2024」を発行し、ホームページに掲載いたしました。

同レポートは、パーパス(存在意義)を起点とする東京海上グループのサステナビリティに関する取り組みについて、ステークホルダーの皆様へ報告することを目的に毎年発行しているものです。

東京海上グループへのご理解を一層深めていただくツールとして、ご活用いただけますと幸いです。

「サステナビリティレポート2024」の特徴

1. 当社グループのサステナビリティに関する想いと戦略、取り組みの重点ポイントについて、ご理解を深めていただくために、CEOメッセージの内容を充実させています。
2. 同レポートの「本編」では、サステナビリティ戦略の全体像、推進体制、当社グループが取り組むべき8つの重点領域(マテリアリティ)ごとの主な取り組み等をまとめ、「詳細編」には具体的な取組事例やデータ等の詳細情報を記載しています。
3. また、当社グループは気候変動に対する取り組みを一層推進するため、脱炭素社会の実現に向けた中間目標としてトランジション支援に関する目標を今年度新たに設定しましたが、具体的なアクションプラン等の詳細内容を記載しています。
4. 昨年に続き、当社グループの新たな取り組みや重要課題を特集としてご紹介しています。
5. サステナビリティ報告の国際基準「GRI スタンドアード」に準拠し、「ISO26000(社会的責任に関する手引き)」を参照するとともに、サステナビリティ情報開示の信頼性確保・透明性向上の観点から環境データなどについて EY 新日本有限責任監査法人の「第三者保証」を取得しています。



「サステナビリティレポート 2024」は、当社ホームページでご覧ください。

www.tokiomarinehd.com/sustainability/

なお、英語版については、2024 年 11 月頃の発行を予定しています。

以上